

空間

| 空間 視点 | 自然空間 | 非都市空間 | 都市空間 | サイバー空間 |
|--------------|-------------------------------|-------|--|---|
| 有限か無限か | 有限 | 有限 | 有限 | 無限（人の操作維持が前提） |
| 生死 | 生死含む、循環 | 同左 | 生が前提、死はゴミ | 生も死もない（敢えていえば死か） |
| 感覚 | すべてを包含 より六感的（靈感？） | 同左 | 視覚、聴覚、触覚、臭覚、味覚（六感） | 視覚、聴覚 |
| 依ってたつ論理 | 血、心、宗教 … | 同左 | 知識（偏差値） 経済合理性、効率…・ | ？ |
| 時間との関係 | 時間と対峙した存在（循環の力による） | 同左 | 自然を破壊し形成されてきた。時と共に破壊される。風化 自然に戻ろうとつする。 | 自然とは別物。空間そのものは壊れないが、常に人の操作・維持が必要。またその器は極めて脆弱。 |
| 人との関係 | 人も一部（循環の世界の一部） 自然の前には人は弱い。 | 同左 | 人が中心、自然から人を守る空間とも言える。（「役に立つ」とか「便利」とか人間価値観による世界、役に立たないものはゴミという扱い） | 便利であるが、人は住めない。人工に造り出した空間。 |
| 人への影響 | リフレッシュ | 同左 | 便利・効率、ストレス | 便利・効率、現実かどうかの差異はどうつくるのか、差異は必要ないのか |
| 水・空気との関係 | そのもの | 同左 | 水、空気に人工物が混在 | 水・空気ない（風化しない） |
| 恐れるもの（キーワード） | 神・自然 | 同左 | 貧困、孤独 強迫観念等 | ？独占、排除 コントロール 現実遊離 |